

輸出事業計画

※申請者名：株式会社WeAgri、品目：菓子等

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- ・ 2010年に設立し、日本産農水産物・食品の海外輸出業務や流通・輸出に関するコンサルティング業務等を実施。
- ・ 農林水産省補助事業を活用し、シンガポールの個人顧客向け/外食企業向けECサイトを立ち上げ。
- ・ 実績として、冷凍シャインマスカット大福等様々な新商品を開発し、シンガポールに輸出。
- ・ その他補助事業活用や自治体からの委託事業により輸出に向けた様々な取組を実施。

【課題】

● 物流

- ・ シンガポールについては、コールドチェーンを含む物流体制がかなり洗練されており、日本産のお菓子の流通については大きな課題はない。但し、賞味期限が比較的短い商品が多い日本産のお菓子については、新型コロナウイルス感染拡大の影響にシンガポールへの商品輸送期間が長期化していることにより現地到着時の商品賞味期限（＝販売可能期間）が更に短くなってしまう、或いは輸出するための船や飛行機のスペースの確保自体が難しくなっているなどの状況が現時点の課題となる。

● 販売

- ・ 冷蔵・冷凍ショーケースでの販売適性がある商品群、常温ショーケースでの販売適性があるがシンガポールでは見かけない日本の小売店の売れ筋商品群やインバウンドで人気の商品群、賞味期限にこだわらず海上輸送での現地販売で可能となる短い賞味期限（ベンチマークは30日以上）の商品群等の新商品の導入にあたって、テスト販売に積極的な連携企業の確保、テスト販売の成功による現地バイヤーの販売拡大意欲の醸成、そしてテスト販売を成功させるための市場情報の収集及び適切なマーケティング施策・販促施策の実践が必要不可欠である。
- ・ スイーツ商品に対するニーズが高い反面、商品の単価自体が競合の他国産商品と比較すると割高に感じられてしまうことが多い。

2. 輸出事業計画の取組内容

● 物流

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当分はシンガポールへの輸送期間が長期化すると想定されるが、このような状況下においても定期的な注文を確保し、計画的な輸出を行うことができる販路を確保することで船、飛行機の輸送スペースの前広な予約手続きを実現し、輸出機会の喪失を防ぐことを目指していく。

輸出事業計画

※申請者名：株式会社WeAgri、品目：菓子等

2. 輸出事業計画の取組内容

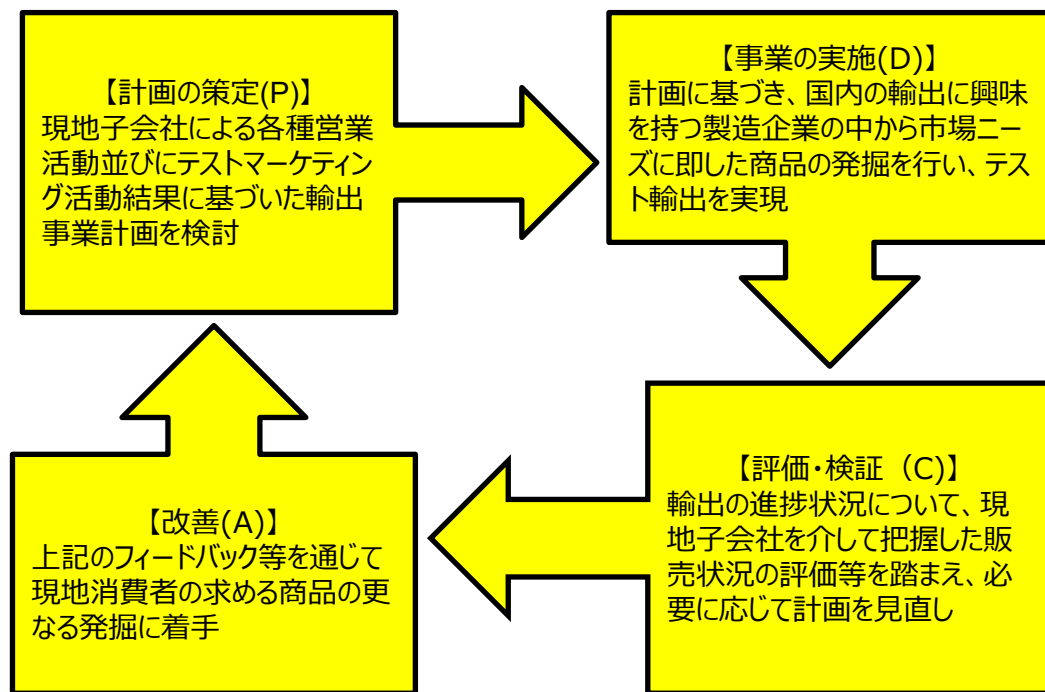
● 販売

- ・ シンガポール新菓子市場創出に向けた国内中小菓子製造企業との戦略的な連携の実現
 - 本事業の取組みについて、国内コンビニ或いは小売店向けに商品を製造販売している国内中小菓子製造企業等を中心に声掛けを行った結果、複数社より賛同を頂いている。
 - 現地テストマーケティング並びにテスト販売の開始後、市場ニーズ、販売動向等を適宜確認・分析しながら、連携菓子製造企業群との密なコミュニケーションを図り、販売の継続、代替商品への切り替えなどの検討を適宜行い、継続販売、販売拡大につなげることができる商品群の発掘、販売手法の確立に重点を置いた取組みとする。
- ・ 自社が現地にて運営するEC販売サイト「Ginza Sweets」を活用したマーケティング活動・販促活動の実践
 - 当社はが運営するECサイト「Ginza Sweets」内に本事業に特化した特設ページを開設。本事業を介して輸出に取組むことが決まった戦略商品群の各種マーケティング活動、テスト販売活動を実践し、当該ECチャネルを介した新たな市場の創出に取り組むと共に、そこで得た商品評価情報や市場ニーズ情報等を有効に活用し、後述する新興小売企業でのテスト販売を成功に導くことを目指す。
- ・ 現地小売企業（リアル）との連携によるテスト販売の実践
 - 現地小売企業複数社と事前協議を行った結果、日本産の新たな菓子商品群の現地テスト販売実践についての内諾を取得することができた。当該企業の店頭を通じてこれまでにない新たな商品群を、適切なマーケティング手法と共にテスト販売を実践し、以降の継続販売並びに販売スペースの拡大に向けた取組みを行う。
- ・ 上記3点を2022年2月までに完了し、3月以降は下記方針で取り組みを進める
 - 2022年2月までの現地トライアル販売結果の検証を踏まえた更なるトライアル販売の継続
 - トライアル販売にて連携する製造企業の更なる開拓
 - トライアル販売先企業との取組みの更なる強化（具体的には販売実績に基づく販売スペースの拡大や販売店舗の拡大を目指す）並びにトライアル販売先企業の更なる開拓
 - 自社ECの継続的なリニューアル作業の実践（商品のニーズや課題を把握するためにツールや機能を更に強化）
 - トライアル販売先企業以外の小売企業、EC運営事業者らへの水平営業による輸出機会創出努力の更なる強化

輸出事業計画

※申請者名：株式会社WeAgri、品目：菓子等

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	【現状】 (令和3年度)	【目標】 (令和6年度)
輸出額	1,460万円	2億260万円
主な輸出先	シンガポール	シンガポール

- ・ 令和6年度に2億260万円を目標額とする。
- ・ シンガポールへの輸出に注力する。